

神奈川県石油コンビナート防災アセスメント調査に係る施設調査項目一覧(案)

は新規項目

資料2

(1) 危険物タンク		(2) 高圧ガスタンク		(3) 毒性液体タンク		(4) プラント		(5) パイプライン(導配管)		(6) 陸上入出荷施設		(7) 総施設数													
地図上の識別番号		地図上の識別番号		地図上の識別番号		地図上の識別番号		地図上の識別番号		地図上の識別番号		危険物タンク	固定屋根式・内部浮屋根式	特定外タンク(500kl未満)	1石・アルコール	その他									
固有の施設記号		固有の施設記号		固有の施設記号		固有の施設記号		固有の施設記号		固有の施設記号			浮屋根式	特定外タンク(500kl未満)	1石・アルコール		その他								
貯蔵物質	物質名	貯蔵物質	物質名	貯蔵物質名		施設・装置名		施設区分	1.石油配管 2.高圧ガス導管	高圧ガスローリー	取扱物質名	海上入出荷施設(棧橋)	石油タンカー 棧橋	施設数		年間の使用回数									
	類別	物質	貯蔵ガスの種別(可燃性ガス・毒性ガス)	形式	1.円筒平底 2.円筒横置(・枕型) 3.その他	施設区分	1.危険物製造所 2.高圧ガス製造設備 3.その他	規模	全長[m]		レーン数			LPGタンカー 棧橋	年間の使用回数										
	内容物の実液比重	形式	1.球形 2.円筒平底 3.円筒横置(・枕型)	規模	容量[kℓ]	反応暴走のおそれのある設備	1.設備あり 2.設備なし	規模	口径[m]		平均出入数[台/年]						LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数							
	毒物・劇物(○)	規模	貯蔵量[t]	規模	最大液面高さ[m]	建設年代(西暦)		耐震設計重要度分類			取扱ガス名								容器置場の規模[m ²]	容器置場の数[箇所]					
禁水性(○)	規模	直径[m]	貯蔵状態	温度[℃]	取扱危険物	物質名	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	遮断設備	主駆動源	1.電力 2.空気 3.その他	停電時操作性	1.自動閉止 2.操作可能 3.操作不能												
形式	1.固定屋根式 2.浮き屋根式[シングルデッキ] 3.浮き屋根式[ダブルデッキ] 4.内部浮き屋根式	高さ[m]	圧力[MPaG]	水溶液濃度[重量%]										取扱可燃性ガス	状態	1.液体 2.気体					消火設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	停電時操作性	1.操作可能 2.操作不能
規模	タンク容量[kℓ]	貯蔵状態	温度[℃]	防液堤面積[m ²]										接続配管	呼び径[mm]	接続配管	呼び径[mm]	高圧ガス容器			容器置場の数[箇所]	LPGタンカー 棧橋	年間の使用回数		
	タンク外径[m]	貯蔵状態	圧力[MPaG]	防液堤面積[m ²]										接続配管	呼び径[mm]	接続配管	呼び径[mm]		高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]				LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数
	タンク内径[m]	貯蔵状態	状態 1.液体 2.気体	防液堤面積[m ²]		接続配管	呼び径[mm]	接続配管	呼び径[mm]	高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数												
	タンク高さ[m]	接続配管	呼び径[mm]	防液堤面積[m ²]		接続配管	呼び径[mm]	接続配管	呼び径[mm]					高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数								
最大液面高さ[m]	接続配管	フランジボルト数	防液堤面積[m ²]		接続配管	呼び径[mm]	接続配管	呼び径[mm]	高圧ガス容器									容器置場の数[箇所]			LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数			
タンク自重[kN]	建設年代(西暦)		防液堤面積[m ²]		遮断設備	設備有無	状態	1.液体 2.気体											高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]			LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数	
平均貯蔵率[%]	耐震設計重要度分類		防液堤面積[m ²]		遮断設備	主駆動源	禁水性(○)			高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数												
仕切堤防油堤	仕切堤面積[m ²]		耐震措置(基準適合措置)の有無		1.あり 2.なし	遮断設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし						高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数								
	防油堤	面積[m ²]	耐震措置(基準適合措置)の有無		1.あり 2.なし	遮断設備	主駆動源	1.電力 2.空気 3.その他	高圧ガス容器									容器置場の数[箇所]			LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数			
1.漏洩防止措置済 2.漏洩防止措置未 3.該当なし		遮断設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	移送設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	高圧ガス容器											容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋			年間の使用回数		
呼び径[mm]	移送設備	主駆動源	1.電力 2.空気 3.その他	除害設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	高圧ガス容器			容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数													
フランジボルト数	移送設備	停電時操作性	1.自動閉止 2.操作可能	除害設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし							高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数									
技術基準	1.新法 2.旧法・新基準 3.旧法・旧基準 4.準特定・新基準 5.準特定・旧基準	移送設備	停電時操作性	1.操作可能 2.操作不能	除害設備	設備種類			1.吸引除害 2.散水希釈 3.その他								高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]			LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数			
	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	除害設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	設置場所		1.屋外 2.屋内	高圧ガス容器										容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋			年間の使用回数		
主駆動源	1.電力 2.空気 3.その他	除害設備	設備種類	1.吸引除害 2.散水希釈 3.その他	設置場所	1.屋外 2.屋内	高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]		LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数														
停電時操作性	1.自動閉止 2.操作可能 3.操作不能	除害設備	停電時操作性	1.操作可能 2.操作不能	設置場所	1.屋外 2.屋内						高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]	LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数										
消火設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	設置場所	1.屋外 2.屋内	高圧ガス容器	容器置場の数[箇所]										LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数								
停電時操作性	1.操作可能 2.操作不能	設置場所	1.屋外 2.屋内	高圧ガス容器					容器置場の数[箇所]									LNGタンカー 棧橋	年間の使用回数						
移送設備	設備有無	1.設備あり 2.設備なし	取扱毒性物質				物質名	最大滞留量[t]		処理温度[℃]	処理圧力[MPaG]									接続配管	呼び径[mm]	フランジボルト数	状態	1.液体 2.気体	
停電時操作性	1.操作可能 2.操作不能	地盤の液状化判定										1.液状化のおそれあり 2.液状化のおそれなし 3.判定未実施	最大滞留量[t]	処理温度[℃]	処理圧力[MPaG]										接続配管
設備有無	1.設備あり 2.設備なし				タンク基礎が第1固定点と 1.同一基礎上にない 2.同一基礎上にある	直近の護岸までの距離[m]										設置場所	1.屋外 2.屋内								
設備有無	1.設備あり 2.設備なし			直近の護岸について 1.耐震護岸である 2.耐震護岸ではない																					

(注)海上入出荷施設の使用回数:事業所の入出荷施設全体の年間使用(入出荷)回数(最近3年間の平均)